



菊川公民館だより

令和5年6月号

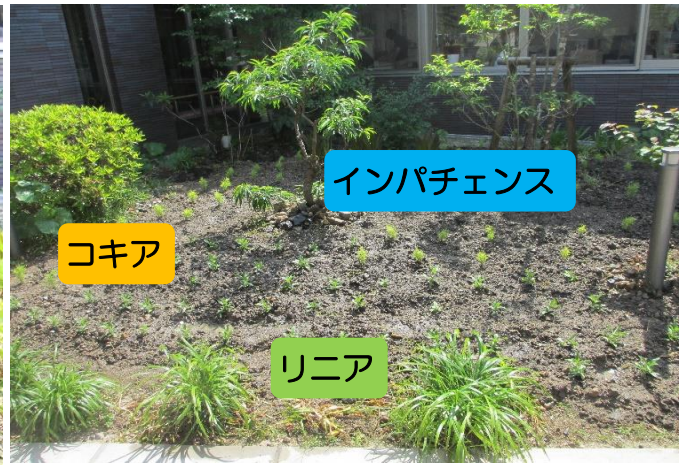
No.178

花だより～四季の花✿運動～

5月17日（水）、「四季の花✿（ひとはな）運動」のボランティアの皆さんと一緒に、特別養護老人ホーム自在園の花壇に、コキアとリニア、インパチェンスの苗を植えさせていただきました。前はシレネ・スパニッシュフラメンコの苗が元気に育って花を咲かせましたが、1種類から3種類に増えた今回は、どんな新しい景色を見せてくれるのか楽しみです。



インパチェンスの苗を植える様子



コキアの占める割合が多くなりました。

老人クラブの定例会

5月12日（金）に公民館の調理室で、老人クラブ（代表者：石川良子さん）の皆さんがかぼちゃ蒸しパン作りを行いました。昨今のコロナ禍により、昨年度までは思うような活動ができなかった皆さんですが、久しぶりの定例会に生き生きとした表情を見せていました。来月はお休みして、また7月から活動を始めるそうです。



婦人会のホウ酸ダンゴ

4月17日（月）、婦人会の尾崎鈴代さん（代表者：写真左）と桐林美子さんが調理室でゴキブリ駆除用のホウ酸ダンゴ作りを行い、公民館にも分けていただきました。このホウ酸ダンゴ作りは春と秋の年2回行っています。



菊川ふれあいサロン

4月24日（月）、菊川ふれあいサロン（代表者：丸田カツミさん）の皆さんが調理室・パソコン研修室であんこ餅作りを行いました。その後はホールに移動し、社会福祉協議会と保健福祉課のスタッフを交えて、今年度の「健康教育」スケジュールについて話し合いました。



四季の花 ☆ 運動

人権ポスターを紹介します



人権作品集「えがお」第18号（令和3年度発行）平城小学校5年（当時）丸田 真鈴さんの作品

【編集後記】

入稿日前の5月20日（土）に「こども工作教室」を開催したのですが、涼しいはずの午前中にも関わらず、後片付けの時には汗びっしょりになっていました。年々少しずつ快適に過ごせる季節が失われていくようで、10年後、20年後にはどうなるのでしょうか。「こども工作教室」の様子は、紙面の都合で来月号に掲載します。(I)

菊川俳句会



於 菊川公民館
五月二十五日（木）

※入稿日までに集まった俳句を紹介しています。

潮干狩耕し後を波直し	おさな子の喜びの声さくらんぼ	雨にぬれ巢作り急ぐ諸燕	キャベツ切る手の水玉のよく光る	名の由来たん・ぽん・ぽんと鼓草	還暦や耳順は遙か聖五月	蝮酒かなしき色をしてをりぬ
中川一喜	河野孝	河野清美	福田りさ	安岡留美子	和田靖樹	浅野勇一郎

◎新聞・雑誌・段ボール・廃乾電池の収集日は、6月6日（火）です。



菊川公民館区人口（令和5年5月1日現在）

男	197人	（前月比+3）
女	194人	（前月比+2）
合計	391人	（前月比+5）
世帯数	210戸	（前月比+3）

発行元：菊川公民館

〒798-4101

愛南町御荘菊川1159-1

TEL・FAX 74-0334

